



みどりの地球をみどりのままで、子どもたちへ

vol.296 1月号
2026年1月19日発行

グリーンたいむ



発行:グリーンコープ生活協同組合くまもと
<https://greencoop-kumamoto.jp/>

娘が小学校に入学した年に地域理事長になりましたが、そ
の娘も今年6年生。

私も任期最後の年となります。

残り1年、悔いのないよう、地域本部の理事・委員の皆さんと一緒に楽しい活動をたくさん作つていきたいと思います。



今年は、熊本地震から10年を迎えます。当時を振り返ると、たくさんの方が支援に駆けつけてくださったことを思い出します。時が流れても感謝の気持ちは薄れることはありません。感謝を忘れずに、前に進んでいきたいと思います。

クリーンコープ生協くまもとの理事長、専務理事より、西と東の地域理事長、および地域専務理事より、二〇一二年二月一四日付にて。

謹んで初春のお慶びを申し上げます

駿馬の如き飛躍の年でありますように。今年もよろしくお願ひします。

昨年は商品の利用
結集へのご協力、あ
りがとうございまし
た。今年、2026年度のクリーン
コープくまもとは3つの地域本部と
なりますが、これからも一つひとつ
組合員の願いを実現していけるよう
しっかりと取り組んで参ります。

西地域専務 井上 厚志
2026年は6月
に耶馬溪ファームが
完成し、翌7月より
本格的に稼働します。クリーンコー
プミルクでも7月から産直びん牛乳
の製造・供給がスタートしますので
さらに利用結集し「食べもの運動」
を地域へ広げていきます。

2026年は、組合員や地域の皆さんへクリーンコープの価値をいかに伝えていくかをテーマに、さらに頑張っていかなければなりません。クリーンコープが地域に存在する価値をしつかり伝えていくため、仲間を増やすことにじっくりと向きあい、頑張っていきます。

2026年度 地域組合員総会を開催します

開催期間：2月2日(月)～3月6日(金) 全34地区

地域組合員総会は、組合員主権を貫くため、生協の3原則「出資」「利用」「運営」を組合員一人ひとりが理解し、自らの意思で決議する場です。組合員にとって一番身近な地区運営に関わって、活動や事業について知り、決定に参加できる大切な場です。ぜひ、参加しましょう。

詳細は、地区運営委員会から届く案内状をご覧ください。

もくじ

1：新年のごあいさつ / 2：東・西地域本部のページ / 3：組合員活動報告のページ / 4：「グリーンズカフェ」報告 / 5：みんなの居場所の紹介 / 6：福祉活動組合員基金後期助成団体決定、報告会告知 / 7：わたしとグリーンコープ、こんにちは！ワーカーズです、2027カーボンニュートラル / 8：福祉活動組合員基金助成報告会における託児について、グリーンコープでんき関連、電話コーナー、リユース・リサイクル状況、編集者だより

株式会社グリーンコード | 



© 2010 くまモン

2025年のクリスマスケーキに新登場! スポンジケーキのメーカー 虎彦株式会社を 視察しました

11月27日(木)に、グリーンコープ連合会商品検討委員会により虎彦株式会社視察が行われ、くまもとの代表1人が参加しました。

東地域本部 商品おすすめ活動委員会 委員長の浦田梢さんより感想をお伝えします。

虎彦株式会社

所在地: 宮崎県延岡市幸町1-20
創業: 昭和24年



焼きたてのスポンジケーキ。オーブンから出てくる時には“プルプル”していたのだそう…

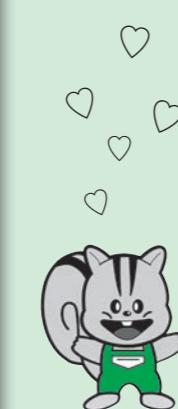
今年度より新しく取り引きが始まりました。以前のメーカーが事情により製造できなくなつたスポンジケーキを、「挑戦してみよう!」と引き受けてくださった企業です。工場では、温度・比重・混ぜるスピードといった数値管理を行いながら、同時に「手の感覚」も大切にされており、職人さんの経験と技術が随所に生きていました。特に、一般に扱いが難しいとされる冷凍の産直たまごを、積み重ねてきた経験と技術をもとに早く受け入れ、さらにグリーンコープの原材料に合わせて「他社と同じ方法では作れない」と工程そのものを変えながら、何度も試作に挑んでくださった姿勢が心に残りました。

また、急速冷凍により焼きたての食感を閉じ込め、家庭でもふんわりとしたスポンジを味わえる工夫もされています。

上田社長が話されていた「おいしくないと意味がない」「心があたたくなり、幸せになれるお菓子を」という言葉の通り、あたたかい理念と確かな技術を持つ新規メーカーでした。



スポンジケーキは、クリスマスケーキを特集したチラシに、このように案内されました。



カタログGREEN 34号別チラシより

東地域本部 福祉活動委員会主催 福祉講演会



子どもと大人の生活リズム ～メンタルヘルスの視点から～

11月20日(木)くまもと県民交流館パレアにて、熊本大学保健センター助教 長岡舞子さんを講師にお迎えし、福祉講演会を行いました。睡眠がどれだけ大事なことか、また睡眠不足により生活リズムが崩れてしまう原因として、①予定詰め込み型、②課題先延ばし型、③SNS不安型があることを学びました。

何歳でも生活リズムを整え、学校生活や社会生活を有意義に送れるようになることを知り、今後の生活に活かしていきたいと思いました。60人を越えるたくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。

たつだ地区 福祉活動委員 牧 真由美



活動委員会で作製した
100円基金のモビール
(店舗に掲示します)



商品おすすめ委員会

おいしく食べよう! GC産直国産牛

10月15日(水)熊本市中央公民館にて、有限会社矢野畜産を招いて、牛肉料理講習会を行いました。

グリーンコープの産直国産牛は、飼料にもこだわり、大切に育てられているので、肉自体がとてもおいしく、ポイントさえ押さえたら手軽に自宅でもおいしい料理が食べられることがわかりました。

今回は、ステーキの焼き方も教わりました。

ポイントは、

- ・「ドリップをしっかりふき取ること」
- ・「筋を切ること」
- ・「火を通しすぎず、最後はお皿に取り余熱を通すこと」です。



産直国産牛のいろいろな部位の注文を呼びかける、委員長のお二人



脂身の部分に焼き色をつけると
香ばしい焼きあがりに



肉に火を通しすぎないように
焼くのがポイントです

グリーンコープの産直国産牛は1頭買います。いろいろな部位を購入し食べることで、私たちに安心・安全な肉を届けてくれる生産者を応援することができます。

ぜひ、いろいろな部位を食卓に取り入れ、楽しんでください。

商品おすすめ委員会 商品委員長 熊谷 美治

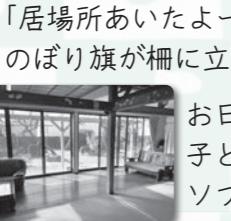
みんなの居場所を紹介します

グリーンコープの「子どもの居場所」は、時を経て、地域に暮らす高齢者も含めた多様な人たちにも開かれた「みんなの居場所」へと成長してきています。

「子どもたちを地域で育てる多世代交流の場。家庭でも学校でもない、誰もが気軽に来ることのできるあたたかい地域の居場所」——くまもとには3ヶ所ありますので、ご紹介します。

田崎げんきもりもりハウス

所在地：熊本市西区田崎1-5-12
営業日時：毎週月、水、土曜 13~17時
問い合わせ先：096-227-6520



子どもも大人も、地域の方みんなが自由に集える「みんなの居場所」です。古民家の庭で遊んだり、畠では四季折々いろいろな野菜の成長が楽しめます。野菜は毎月第2土曜日の子ども食堂にも登場しますよ。

親戚のお家のようなアットホームな雰囲気で安心して過ごすことができます。

「居場所あいたよー！」

のぼり旗が柵に立てられると居場所のスタートです。

お日様たっぷり♪

子どもだけでなく大人も集まってほしいから。

ソファーもあるので、ゆっくりおしゃべりできます。

三里木げんきもりもりハウス

所在地：菊池郡菊陽町津久礼2972-33
営業日時：毎月第3土曜 13~16時
問い合わせ先：096-200-1489



「三里木げんきもりもりハウス」は、信頼できる大人の見守りの中で、子どもたちが安心して過ごすことができる地域の居場所として開設しました。

近くの小学生が誘いあって来てくれています。小さいお友だちから、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃん、誰でも利用できます。

毎回、軽食作りを楽しんでいます。

JR三里木駅すぐ近く！お部屋から、電車がよく見えるよ♪

看板がオープンの目印です。開いている時間は自由に出入りできます。おしゃべりしたり、遊んだり、宿題をしたりして、自由に過ごせます。

子どもの居場所ひだまり

所在地：人吉市上新町396-3
営業日時：毎週火~金曜 14~18時
問い合わせ先：0966-32-8887

「ヒトハレハウスいっとこ」内にあります。乳幼児の親子、小学生から高校生、地域の大人まで、幅広い年齢の方が利用してくださっています。家でもない、学校でもない、子どもたちを中心とした多世代の人たちが、ごちゃごちゃと過ごせる居心地のいい公園のような「みんなの居場所」を目指して運営しています。

「ひだまりおやつ」…グリーンコープの食材を使ったおやつやおにぎりを提供しています。子どもは無料、大人はお気持ちを募金箱へ。

「ひだまりごはん」…水・金は、ご飯を提供しています。

子どもは無料、大人は300円です。



※詳細は、社会福祉法人グリーンコープ公式ホームページのそれぞれの二次元コードからご覧ください。

グリーンズカフェ(秋の組合員のつどい)を開催しました

2025年9月~11月に、東地域本部と西地域本部合わせて約40ヶ所の会場で、グリーンズカフェを開催。グリーンコープについて語り合うことに加えて、多くの会場で商品の試食や学習会などのお楽しみ企画が盛り込まれ、集まった参加者は思い思いに秋のひとときを過ごしました。

取材に伺った2会場の様子を紹介します。



西地域本部 宇土地区

10月22日(水) 宇土市中央公民館
17人参加

西川委員長による開会あいさつの後、FP円縁の御所典子さんを講師に迎え「共済学習会」が行われました。続いて、試食をしながら当日配布された資料についての説明が行われ、専門委員会や活動委員会からのお知らせなどを中心に、グリーンコープが現在取り組んでいることを、委員が熱く語りました。福祉ワーカーズよりワーカー募集と福祉センター松橋の紹介もありました。

【共済学習会】

「社会人として知っておきたいお金の話」と題し、資料をもとにお話していただきました。給料明細書の読み方、社会保険、年金制度、税金などについて、法律の改正によって変わった点なども確認しながら聞き、お金のやりくりの基本、キャッシュレス決済やクレジットカード、悪徳商法などのトラブルに巻き込まれた際の対処法など、しっかりと学びました。

【委員会・活動委員会より】

環境活動委員会より、「from ネグロス・クリスマスカンパ」「2027カーボンニュートラル」について、キープ&ショップに設置しているカンパ箱の紹介と募金への協力を呼びかけました。商品おすすめ委員会からは、この日の試食について、2種のクリスマスケーキ、ローストチキン、びん牛乳やBabyGreenの離乳食を使ったレシピについて紹介。福祉委員会からの「ファイバーリサイクル運動」についての資料の説明や、「びん牛乳試飲アンケート」の案内も行われました。

「週1回1時間からでもOK。私たちと一緒に働きませんか」と呼びかける「ふくしサービスセンター笑(えみ)」のワーカー

東地域本部 すぎなみ地区

10月17日(金) 菊陽町三里木町民センター
18人参加



初めに、組合員事務局によるキャンドルの作り方講習がありました。これは、12月22日(冬至)のキャンドルナイトの日に、手作りのキャンドルで灯りをともし、親子でスローな夜を過ごそうと企画されました。実演の後は各テーブルに分かれて思い思いの色を付けたキャンドル作り。紙コップに流し込み、ロウが固まるのを待つ間に、グリーンコープのクリスマスケーキと「ふくしりんこJAPON」(BabyGreen掲載)の試食タイム。

東地域本部 商品おすすめ活動委員会 児玉委員長による「牛乳で乾杯」の後は、今回カタログに掲載されているクリスマスケーキ16種類のうちから8種類が準備され、気になる3種類を試食できるとあって、参加者は大喜び。

試食の途中からは各活動委員会からのアピールタイムです。商品おすすめ活動委員からは、本日の試食品の詳しい説明、環境活動委員からは、「グリーンコープでんき」と、2025年に新たに設定された「お昼deオール電化プラン」の説明。福祉活動委員からは、「ファイバーリサイクル運動」「100円基金」についてのアピールがありました。

盛りだくさんの内容で、参加者はグリーンコープの取り組みについて改めて確認できた1日となりました。



クリスマスケーキのアピールをする内山委員長

 **わたしとグリーンコープ** 

「たくさんのお会いに感謝して」



くまもとワーカーズ・コレクティブ連合会
代表
芝 ひろみ

2005年に共同購入ワーカーズとして入職しました。その時がグリーンコープとの出会いになり、ワーカーズとの出会いになります。入職する前は、生協には全く興味がありませんでした。自分がワーカーズになったことで、組合員さん、先輩ワーカー、メーカー・生産者など多くの方に、商品の良さやおいしさを教えていただきました。そこから徐々に虜になる商品たちに出会い、日常生活が充実し、丁寧な生活を送ることの大切さにも気づかれました。

食だけではなく、地域や環境にも幅広く拡がっていくグリーンコープ運動に賛同しながら参加できることに感謝したいと思います。これから出会いを大切に。

こんにちは！ワーカーズです

HELLO!

企業組合
ワーカーズ・コレクティブ
レインボー



北部・東部ステーション
代表
園川 寿子

私たち、毎週注文いただいた商品を組合員宅へお届けしている共同購入ワーカーズです。組合員の皆さんのコミュニケーションを大切にし、日々奮闘しています。新規の組合員拡大や、夏冬の「おくりもの」や利用普及など、組合員の皆さんにはご協力いただき心より感謝します。昨年の夏も地球温暖化の影響で配達現場も非常に大変でしたが、入が決まり、今年の夏は猛暑での配達も、若干改善されるのではないかと期待しています。

など資格を取得したりと、多種多様に活動しています。これからも、みんなで協力し、いろいろなことに挑戦し、夢をみんなで実現できるよう

2027カーボンニュートラル

グリーンコープ生協くまもと松橋センターの進捗状況

松橋センターは、活動組合員数2,200人程度の小さなセンターですが、西は宇城市三角町、東は山都町馬見原（旧蘇陽町）までと、東西に広いエリアを配達しています。松橋センターは2026年度中にEV車両への入れ替えを行う予定です。カーボンニュートラルの財源拠出1%の取り組みでは、組合員による電話かけをはじめ、担当者の情宣により、多くの組合員へ取り組みに対する理解と協力を獲得することができました。「ペンギンBOX」導入によるドライアイス使用の削減、また「エコシュリーン」の利用拡大によるマングローブ植林への取り組み、本当に微力なことではありますが、今、自分たちにできることを、一つひとつ世の中に伝えていくことが使命であり、その結果が「みどりの地球をみどりのまま子どもたちの世代に渡していく」と信じて、事業を推進していきたいと思います。

西地域本部 松橋センター長 橋本 健

7  13 



一般財団法人グリーンコープ生協くまもと福祉活動組合員基金
2025年度 助成報告会を開催します

3 すべての人に
10 人や団体が手を
つなぎと繋ぎを
もとめよう

11 住み慣れたまち
まちづくりを

私たちの100円が、どのように活かされているか知ることができます。
ぜひ、お友だちを誘って参加してください！組合員でない方も大丈夫です。また、託児も行います。詳しくは8面をご覧ください。

申込締切
2月2日(月)

福社活動組合員基金（100円基金）は、組合員が毎月100円拠出し、「誰もが安心して暮らし」「住んでる街を住みたい街に」するために活用されています。基金の意義やグリーンコープの地域福祉の拡がりなど、100円基金について話を聞いてみませんか。

日 時：2026年2月19日(木) 10時30分～13時
会 場：くまもと森都心プラザ 5階ホール
問い合わせ・申し込み先：福社活動組合員基金事務局（北島）
☎ 096-324-8143（月～金、9～17時）

2026年度 助成申請説明会のご案内は「グリーンたいむ」2月号（2月16日週～配布）に掲載します

2025年度福社活動組合員基金 後期助成先一覧

申請団体・項目	主な用途	助成金額
地域団体	山ぼうしの樹 犬猫の会	人件費（地域ボランティア養成講座など）、災害時の防災に関する備品の購入
	やまとあそびラボ	子どもたちの放課後や長期休暇中の居場所事業に関わるスタッフの入件費
	人吉こどもネットワーク	人吉子ども食堂フェスティバル食材費、九州子ども食堂交流会（長崎）参加のための交通費
	人吉よさこい銀翔会	新たな楽曲製作費（振付けおよび指導）、講師交通費（高知市から）
	人権NPO ちなもい	人権擁護と環境・平和の取り組みのための入件費、回線使用料、研修費など
	ウイメンズカウンセリングルーム熊本	外部講師謝礼金、託児費、資料作成費、パソコン購入費など
グリーンコープ生協くまもと理事会	シンママ熊本応援団	ひとり親や、今後その可能性のあるお母さんや子どもさんへの食料支援「しあわせBOX」発送費
	地域たすけあい絆・「とんぼ」	組合員による、地域たすけあいのための互助活動に伴う運営費
	らくらく家計簿クラブ	15サークルの活動における、FP円縁のワーカー講師による学習会の運営費（講師料、会場費など）
	子育てサークル（東地域本部・西地域本部）	グリーンコープの組合員が、子育てについて自主的に学ぶサークルの活動に係る経費
	FP円縁	金銭教育事業を担う、オールグリーンコープのワーカーズの運営費、交通費、研修費（くまもと負担分）
	食育の会わくわく	グリーンコープの食べもの運動と子育て支援が一体となった、子ども料理教室などの活動運営費
グ社会福祉法人	西地域本部福祉講演会	2024年12月13日に開催した、子どもの権利擁護についての学習会の講師料など
	西地域本部「さなぎの会」	子どもの不登校・進路を考える会の2024年度の活動費
	東地域本部福祉講演会	2024年11月21日に開催した講演会の講師交通費
	福祉センター三里木	建設に係る借入金の2025年度利息および25年度固定資産税
グ社会福祉法人	子育てサポートセンター	託児の事業を中心に子どもや家庭に寄り添う支援を行う、サポートセンターの2025年度運営費
	配食サービスパセリ	2025年度固定資産税
	労働協同組合ともにくまもと	資格取得のための研修費、受験費、交通費などの一部
総合計		13,957,587円

